

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	ボランティアの受入実績が少ない。 地域における認知症介護の拠点となりきれていない。	①施設でのボランティアの受入を増やし、認知症の方と関わって頂く機会を増やす。 ②認知症についての学習会を学校等で開催する。	①回覧板、運営推進会議などでボランティアの呼びかけを行う。 ②包括支援センター等と協働し小・中学校等で学習会を実施していく。	12ヶ月
2	35	災害時の地区との協力体制が確立されていない。	百楽苑・地区との災害時相互協力体制をつくる。	運営推進会議等で災害時に地区に協力して頂きたい事、事業所が実施できる事についての確認を行い、協力体制を確立していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。